

番号	(1)
項目	学校が引率する児童・生徒の万博参加の、全学校への強要を絶対に行わないこと。
<p>(回答)</p> <p>2025年日本国際博覧会への児童・生徒招待事業につきましては、大阪の児童・生徒が、未来社会の革新的な技術やサービスを直接体験することによって、将来に向けた夢と希望を感じることができるようにするとともに、未来の大阪の持続的な発展の担い手の育成に繋げることを事業目的として、大阪府教育庁より、大阪府内各市町村の教育委員会に対して、学校単位での無料招待の実施を検討するように連絡があったところです。</p> <p>本市教育委員会といたしましては、今回の連絡の内容を踏まえて、市立の全小中学校及び義務教育学校の児童生徒の2025年日本国際博覧会への参加について、大阪府教育庁と連携しながら、検討を行ってまいります。</p>	
担当	教育委員会事務局 指導部 初等・中学校教育担当 電話：06-6208-9186

番号	(2)
項目	全学校の参加のための経費の予算化を、撤回すること。
<p>(回答)</p> <p>2025年日本国際博覧会への児童・生徒招待事業の実施につきましては、現在、検討しているところです。</p> <p>また、それに係る経費の予算化については、児童・生徒招待事業が令和7年度の事業であることから、令和5年度時点での予算化は行っておりません。</p>	
担当	教育委員会事務局 指導部 初等・中学校教育担当 電話：06-6208-9186

番号	(3)
項目	事前学習として「万博」学習を24年度カリキュラムに組むことを各学校に強要しないこと。
<p>(回答)</p> <p>2025年日本国際博覧会は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、SDGsの目標年である2030年の5年前にあたる年に開催されます。</p> <p>本市教育委員会といたしましては、未来の大阪の持続的な発展の担い手の育成を目指して、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が作成した「ジュニア EXPO2025 教育プログラム」と教育委員会が独自に作成した指導資料を配付し、各校の実情に応じて、万博の理念やSDGsの学習が進められるような支援を行っていきます。</p>	
担当	教育委員会事務局 指導部 初等・中学校教育担当 電話：06-6208-9186